

^{つぎ} ^{かんじ} ^{よみかた}
＜次の漢字の読み方を（ ）にかきなさい。また、^{いみ}意味を

A～M からえらんで□に^か書きなさい。＞

- ・現金 () □
- ・普通預金 () □
- ・当座預金 () □
- ・売掛金 () □
- ・受取手形 () □
- ・建物 () □
- ・土地 () □
- ・備品 () □
- ・貸付金 () □
- ・借入金 () □
- ・仮受金 () □
- ・買掛金 () □
- ・未払金 () □

A. 商品しょうひんを売うった代金だいきんをあとでもらう権利けんり

B. 満期日まんきびにお金かねに換かえられるもの。売掛金うりかきの目に見えるバージョン

C. ビル

D. ビルが建たつ場所ばしょ、地面じめん

E. お金かねを貸かして、あとで返かえしてもらう権利けんり

F. 手元てもとにあるお金かね、紙幣しへい・硬貨こうか。

G. 銀行ぎんこうに預あずけたお金

H. テーブル、いすなど

I. よくわからないけど振り込まれたお金ふりこ

J. 小切手用こぎっての預金よきん

K. 借金しゃっきん

L. お店みせで売るもの（商品）を仕入し いれて、代金だいきんはあとで支払うことにしたもの

M. 商品^{いがい}以外を仕入れて、代金はあとで支払^{しはら}うことにしたもの

<次の漢字の読み方を（ ）にかきなさい。また、意味^{いみ}を

A~J から選^{えら}んで□に書きなさい>

^{しゅうえき}
<収益>

・売上（ ） □

^{ひよう}
<費用>

・仕入 （ ） □

・給料 （ ） □

・水道光熱費（ ） □

・消耗品費（ ） □

・広告費 （ ） □

・旅費交通費（ ） □

・通信費 （ ） □

- ・修繕費 () □
- ・福利厚生費 () □
- ・賃借料 () □
- ・雑費 () □

A.スーパーで売^うるために買^かって来たもの

B.従^{じゅうぎょういん}業員に払^{はら}うお金^{かね}

C.水道代^{すいどうだい}、ガス代^{だい}

D.文房具代^{ぶんぼうぐだい}

E.チラシ

F.電車代^{でんしゃだい}、ガソリン代^{だい}

G.電話代^{でんわだい}、切手代^{きってだい}、ハガキ代^{だい}

H.修理代^{しゅうりだい}

I.会社^{かいしゃ}のみんなでいく旅行代^{りょこうだい}

J.店^{みせ}を借^かりるお金^{かね}。家賃^{やちん}

K.お店での販売

L.その他^{ほか}の細かい費用

^{すうじ}
<数字で書きなさい。(カンマ<,>をつけること)>

① 1万 ()

② 10万 ()

③ 100万 ()

④ 1000万 ()

<計算をしなさい>

$100,000 \times 50 \div 8 = (\quad)$

$1,000,000 + 2,500,000 - 256,000 = (\quad)$

$200,000 \div 5 \times 10 = (\quad)$

< () に入る言葉の記号を A~H の中から選ぶとともに、A~H の漢字の読みを【 】にひらがなで書きなさい。>

簿記とは、会社で起こる出来事を、() で表現して、記録していくことです。

仕訳は、() = 左と () = 右で表現します。

たとえば、「建物を 2000 万円で現金で買った」という出来事を仕訳で表現すると、

建物 / 現金 となります。

仕訳をするには、出来事に関する勘定科目が () () () () のどのグループに入るのか、覚えておく必要があります。

せんたくし
＜選択肢＞

- A. 仕訳 ()
- B. 貸方 ()
- C. 借方 ()
- D. 収益 ()
- E. 資産 ()
- F. 負債 ()
- G. 費用 ()
- H. 勘定科目 ()

＜各グループが^{ぞうげん}増減したとき、借方か貸方になるか、いずれかに○をつけなさい。＞

- ・ 資産が増えた (借・貸)
- ・ 費用が増えた (借・貸)
- ・ 収益が増えた (借・貸)
- ・ 負債が減った (借・貸)